

Tsūriha Houmonriha

制作・発行
社会福祉法人
農協共済
別府リハビリテーション
センター
介護保険事業部
広報委員会

すべての人が地域でしあわせに生活できる社会の実現



4

令和3年

2021

社会福祉法人 農協共済
別府リハビリテーションセンター
通所リハビリ・サービス支援事業の紹介

通所リハビリふれあい
みょうばんクリニック通所リハビリ みょうばん・あおぞら
みょうばんクリニック訪問リハビリ

Vol.02

通所リハビリ みょうばん

出来ることを増やすために挑戦！

平成31年圧迫骨折受傷後の疼痛により、座った姿勢を保つ事ができず、ほぼ寝たきり生活となっていたM様。『一人でトイレに行く事が出来るようになる』『洗い物が出来るようになる』ことを目的に、令和2年11月から「みょうばんクリニック通所リハビリ」を利用開始しました。

通所リハビリでは、機器を使用した有酸素運動や、歩行練習、

トイレ動作練習に取り組みました。

利用当初は10mの歩行で息切れがみられていましたが、現在は150mの連続歩行が可能となりました。トイレ動作は安定し、自宅生活において出来る事が増えました。ご家族からは「リハビリに行く前と比べてとても元気になった、トイレ動作が安定して嬉しい」とのお話が聞かれています。2月には久しぶりに美容院に行くこともでき、カットとパーマをしたことで見た目も若返ったと好評のようです。ご本人からは「もっと、家の事が出来るようになりたい」と意欲的なお話が聞かれています。『洗い物が出来るようになる』を次の目標に、引き続きリハビリに取り組みられています。



通所リハビリ あおぞら（短時間）

楽しく運動！ 楽しく創作活動！



「通所リハビリあおぞら」を利用し始めて2年5ヶ月のK様。以前は元気に仕事へ取り組めていましたが、徐々に体力が低下し、出来ない事が多くなり、精神的に落ち込んでいた時期がありました。そのような時期にあおぞらを利用開始！他のご利用者様と楽しく訓練や作業（季節の壁面等）に取り組みました。今では、食事の片付けや洗濯が少しづつできるようになっています。

また、「家族から『表情が明るくなり元気になった』と言われた」と、嬉しそうに話されていました。余暇活動も積極的に取り組んでおり、現在、パッチワークで作る鞆や財布作りに挑戦！頭の体操として塗り絵やクイズにも挑戦しているそうです。今後も明るく元気に過ごせるように支援していきます。

ご本人より「こんなに元気に過ごせるのも、元気いっぱいのおおぞらの皆様のおかげです。」と嬉しいお言葉を頂きました。



リハビリ効果の指標

■ 通所リハビリ部門

通所リハビリふれあい・みょうばん・あおぞら（令和3年3月末登録者）の評価をまとめました。前回測定値よりも、維持・向上した利用者の割合は以下の通りです！

握力

63.7%

- ・全身筋力の指標
- ・体力の有無を確認する評価



Cs30

46.3%

- ・下肢筋力の指標
- ・30秒間に行える起立回数を測定



TUG

42.2%

- ・歩行能力・バランス・敏捷性などを統合したテスト
- ・転倒リスク・運動器の不安定性を評価

バーセル

76.0%

- ・日常生活動作（ADL）の評価
- ・日常生活に必要な動作を10種類に分類し、自立の観点から、点数化して表記

全身筋力の指標である握力の改善率が高い結果となりました。また、バーセルの結果より、約8割の方が生活機能を維持できています。CS30・TUGは約5割の方が維持できています。

■ 訪問リハビリ部門

訪問リハビリテーションでは、皆様の社会参加促進・活動性の向上などを目指しています。「活動のひろがり」の評価として『LSA』という指標を使用しています。以下に『LSA』の結果を示します。

令和1年度 42名の対象者

初期評価時 26.8%（平均値）

最終評価時 27.7%（平均値）

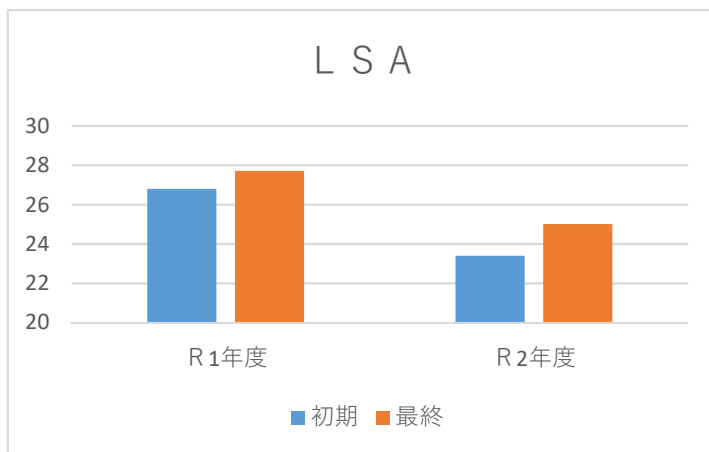
+0.89点向上

令和2年度 61名の対象者

初期評価時 23.4%（平均値）

最終評価時 25.0%（平均値）

+1.55点向上



『LSA』は、生活範囲を寝室から町外までの5段階に分類し、その範囲での移動の有無と頻度、および自立度によって個人の活動量を得点化し評価する指標です。

令和1年度、2年度ともに、訪問リハビリ利用前後を比較すると、LSAの数値が向上しています。活動性の向上・社会参加に向けた効果的な、訪問リハビリ支援が提供できたことが言えます。

別府市自立支援型サービス支援事業

当法人は別府市高齢者福祉課からの委託事業として、平成26年度より当事業に携わっています。

通所・訪問リハビリに従事するリハビリテーション専門職が、介護保険サービス事業所や圏域別地域ケア会議等におもむき、高齢者の自立支援・重度化防止に向けた効果的なサービスの提供および介護予防の取り組み推進に向け支援しております。

また、地域ケア会議等で挙げられた個別事例への相談に対しても支援させて頂いております。

具体的な内容は次の通りです。

- ・利用者に対するサービスの適切なアセスメントと生活機能評価
- ・課題解決に向けた効果的な支援計画の作成
- ・支援計画に基づく効果的なサービス提供等に資する助言・指導等



地域包括支援センターが開催、関与するサロン等に出向き介護予防体操などの普及・啓発、人材育成の支援などを行っています。

令和3年度も積極的に活動をしていきますので、お気軽にご相談下さい。



紹介から利用までの流れ

利用者を紹介したい

ケアマネジャー

情報収集



連絡

受付窓口担当者

受入れ調整

介護度
送迎
利用曜日
入浴

ふれあい
みょうばん
あおぞら
訪問

各事業所へ相談を行い
受入れ準備をします

受付窓口担当者



返事

ケアマネジャー

利用が始まります

受付窓口担当者：通所リハビリ部門 渡辺 0977-67-1714 ・訪問リハビリ部門 浅野 0977-67-5888



今後、皆様が、元気に安全にリハビリへ取り組んで頂けるよう、コロナ感染拡大防止対策に取り組みたいと思います。ご不便をおかけしますが、ご協力のほどお願い致します。
訪問リハビリ 浅野なるみ

今年度もこの指標を利用し、適切にリハビリが行なわれているか、定期的に評価を行っているか、良いいリハビリを提供できるよう努力してまいります。広報紙に掲載いたします。皆様へ心より感謝申し上げます。
訪問リハビリ 山本隆人

令和3年4月号を読んで頂きありがとうございます。今回、訪問リハビリ課で令和元年度より導入している評価「LSA」の結果をお示しすることができました。

今回、あおぞら利用者様の取材にあたり、改めて「生きがい・やりがい」を持つことの大切さを感じました。なにより「職員になった」のおかげで元気になれた」という言葉を頂き嬉しくもあり、私達も頑張る元気を頂きました。
あおぞら 木村裕子

編集後記